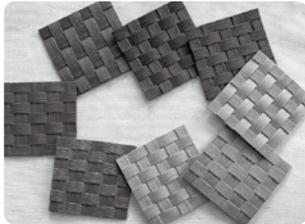




うちのイチ押し!

2024大阪市生涯学習ルームふえすていばる

～来て 見て 24区のええとこ～



体験コーナーの写真(イメージ)
※数に限りがあります。
一部変更になる場合があります。

大阪市では、市内の小学校の特別教室等を活用して、市民のみさんの文化・学習活動や講座等の開設を通じた学習機会の提供を図る「生涯学習ルーム事業」を実施しています。

各区の生涯学習ルームによるパワフルな舞台発表、特色あふれる体験コーナーや、魅力いっぱいの作品の展示、見ただけで楽しい手づくり市など、盛りだくさんな内容で、子どもから大人の方まで、どなたでも楽しめる内容となっています!

この機会にぜひ、生涯学習ルームの世界を満喫してください!!



各区による体験・展示等

- 舞台発表
- 様々な体験コーナー
 - ・ハギレで作るフラワーボール ・組みひものチャーム作り
 - ・きらきらハーバリウムストラップ ・人形劇
 - ・クラフトバンドで作るフォトスタンド ・切り絵
 - ・折り紙でこま作り ・マジック体験
 - ・よし筆作り ・ベリービーズを使ったいちごストラップ
 - ・靴下で作る雪だるま など
- 作品展示、手づくり市
- わんすてっぷ・フォーラム など

日時 令和6年10月27日(日)

10:10～16:00(10:00開場)

体験コーナー、手づくり市等は10:20～
※作品の壁面展示は10月3日(木)～27日(日)

会場 大阪市立難波市民学習センター

(Osaka Metro御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば」駅、JR「JR難波」駅、近鉄・阪神「大阪難波」駅、南海「難波」駅、大阪シティバス「JR難波駅前」)

費用 無料(体験コーナー等一部材料費が必要)

主催 大阪市生涯学習推進員協議会・大阪市教育委員会

問合せ 06-6539-3347(大阪市教育委員会事務局生涯学習担当)



おおさか

歴史探訪

194

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

阿波堀川の名残(一埋め立てられた堀川3一)

昭和31(1956)年まで、現在の阿波座付近には阿波堀川(阿波座堀川ともいう)とよばれる堀川がありました。慶長5(1600)年に開削された堀川で、今の本町通と阿波堀通との間を、東の西横堀川(おおさか歴史探訪183「西横堀川の名残」※)から西の百間堀川まで、東から西へ流れていました。阿波座という地名を聞いたことがあると思いますが、その名前の由来はこのあたりに阿波蜂須賀家の屋敷があり、また阿波(現在の徳島県)の商人が多く住んでいたことからなどともいわれています。阿波堀川の名前はこの阿波座に由来すると考えられています。

明暦(1655～1658年)の頃、周辺には材木問屋、船宿などがあり、西側には雑魚場魚市場がありました。後に大阪府庁が置かれた江之子島も近く、かつては今よりもずっと賑わっていた場所だったのです。

本町通とあみだ池筋との交差点は岡崎橋と呼ばれていますが、橋の名前が唯一残されています。今ではこの岡崎橋の名前と、大阪西郵便局の横にある埋立ての竣工を記念する石碑が、ここに堀川のあったことを伝えています。



阿波堀川跡碑
(西区江之子島2丁目 大阪西郵便局)



※バックナンバーはこちら

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)